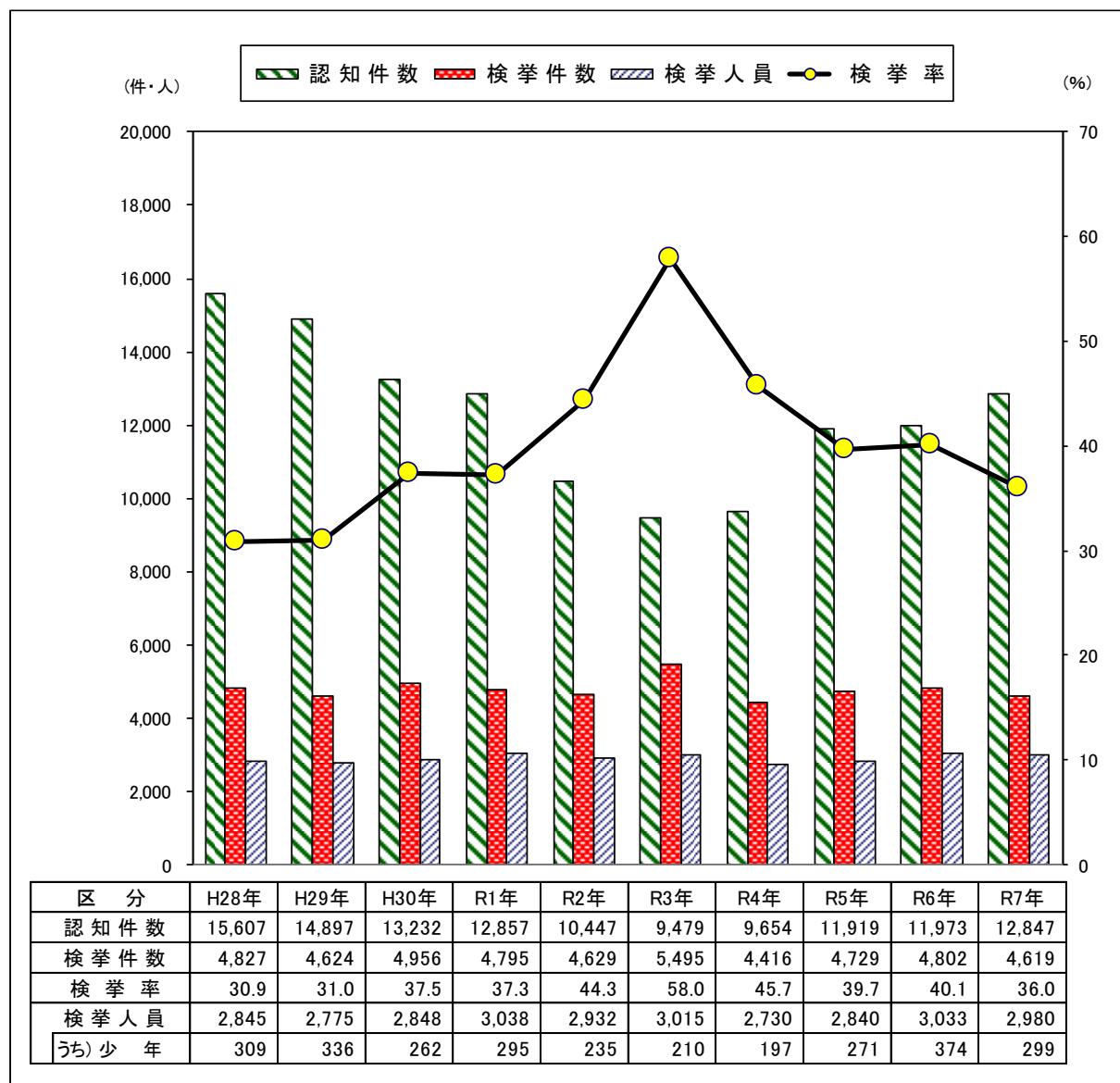


刑 法 犯 の 概 況

1 刑法犯

令和7年中の岐阜県下の刑法犯は、認知件数が12,847件、検挙件数が4,619件、検挙人員が2,980人、検挙率が36.0%でした。前年と比較すると、認知件数は874件(+7.3%)増加、検挙件数は183件(-3.8%)減少、検挙人員は53人(-1.7%)減少、検挙率は4.1ポイント低下しました。

図－1 刑法犯 認知・検挙状況 年次推移



刑法犯の包括罪種別認知件数は、凶悪犯が 80 件、粗暴犯が 873 件、窃盗犯が 8,437 件、知能犯が 1,567 件、風俗犯が 226 件、その他の刑法犯が 1,664 件でした。

表－1 刑法犯 包括罪種別 認知状況

包括罪種 区分	総 数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗 犯	知 能 犯	風 俗 犯	その他の 刑法犯
令和7年	12,847	80	873	8,437	1,567	226	1,664
令和6年	11,973	76	942	7,689	1,381	203	1,682
増減	件数	874	4	-69	748	186	-18
	%	7.3	5.3	-7.3	9.7	13.5	-1.1

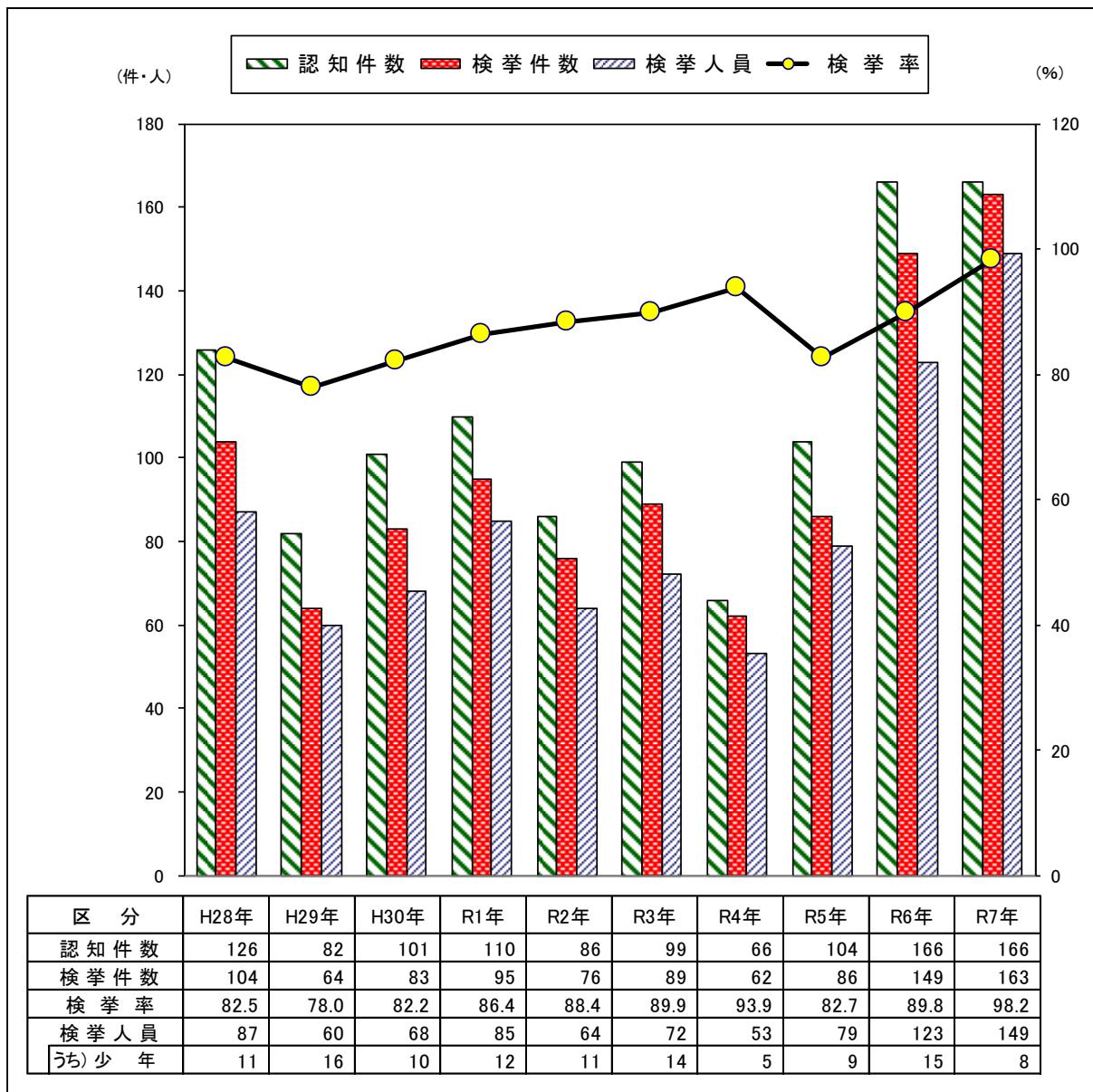
※ 包括罪種とは、刑法犯のうち被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括し、6種類に分類したものといいます。

- ・凶 悪 犯 ————— 殺人、強盗、放火、不同意性交等
- ・粗 暴 犯 ————— 凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
- ・窃 盗 犯 ————— 窃盗
- ・知 能 犯 ————— 詐欺、横領、偽造、汚職、あっせん利得処罰法、背任
- ・風 俗 犯 ————— 賭博、わいせつ、性的姿態撮影等処罰法
- ・その他の刑法犯 ————— 占有離脱物横領、公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁、略取誘拐等、盗品等、器物損壊等上記に掲げるもの以外の罪種

2 重要犯罪 (殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐等、不同意わいせつ)

令和7年中の岐阜県下の重要犯罪は、認知件数が166件、検挙件数が163件、検挙人員が149人、検挙率が98.2%でした。前年と比較すると、認知件数は増減がなく、検挙件数は14件(+9.4%)増加、検挙人員は26人(+21.1%)増加、検挙率は8.4ポイント上昇しました。

図－2 重要犯罪 認知・検挙状況 年次推移



重要犯罪の罪種別認知件数は、殺人が 15 件、強盗が 10 件、放火が 4 件、不同意性交等が 51 件、略取誘拐等が 6 件、不同意わいせつが 80 件でした。

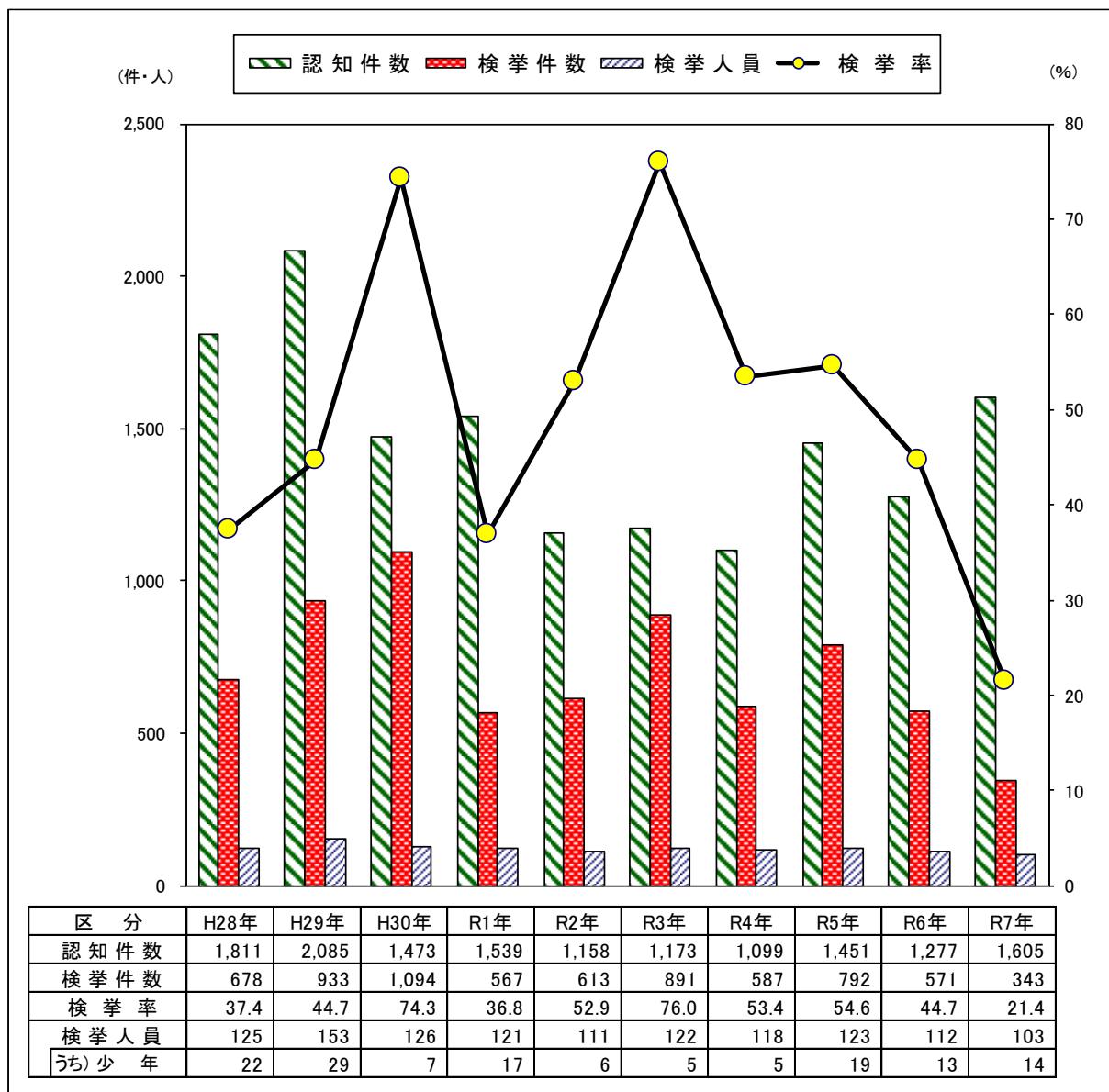
表－2 重要犯罪 罪種別 認知状況

罪種区分		総 数	殺 人	強 盗	放 火	不同意性交等	略 取誘拐等	不同意わいせつ
令和7年		166	15	10	4	51	6	80
令和6年		166	7	6	14	49	8	82
増減	件数	0	8	4	-10	2	-2	-2
	%	0.0	114.3	66.7	-71.4	4.1	-25.0	-2.4

3 重要窃盗犯 (侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり)

令和7年中の岐阜県下の重要窃盗犯は、認知件数が1,605件、検挙件数が343件、検挙人員が103人で、検挙率が21.4%でした。前年と比較すると、認知件数は328件(+25.7%)増加、検挙件数は228件(-39.9%)減少、検挙人員は9人(-8.0%)減少、検挙率は23.3ポイント低下しました。

図-3 重要窃盗犯 認知・検挙状況 年次推移



重要窃盗犯の手口別認知件数は、侵入盗が1,411件、自動車盗が173件、ひったくりが3件、すりが18件でした。

表－3 重要窃盗犯 手口別 認知状況

手口区分		総 数	侵入盗	(うち) 空き巣	(うち) 忍込み	(うち) 事務所 荒し	(うち) 出店荒し	自動車盗	ひったくり	す り
令和7年		1,605	1,411	391	106	101	168	173	3	18
令和6年		1,277	1,136	347	121	89	121	127	6	8
増減	件数	328	275	44	-15	12	47	46	-3	10
	%	25.7	24.2	12.7	-12.4	13.5	38.8	36.2	-50.0	125.0